

市民の文化祭典 都留市文化祭終わる

十月から十一月にかけて、都留市文化祭が、都留市教育委員会と文化協会との共催で、盛大に開催されました。

文化祭式典では、文化功労者や本年度文化祭に優秀な成績を挙げた、次の人々が表彰を受けられました。

文化功労受賞者

華道 渡辺直平氏
大正琴 堀内千代子氏
剣詩舞 小笠原ふさ氏
郵趣 星野徳一氏

六十三年度文化祭受賞者

学生の部
俳句部門

教育長に

横山 守氏



この度、任期満了となる教育委員横山守、相川猛両氏が再任されました。

市教育委員会は、十二月定例教育委員会において教育長に横山守氏を引き続き任命いたしました。

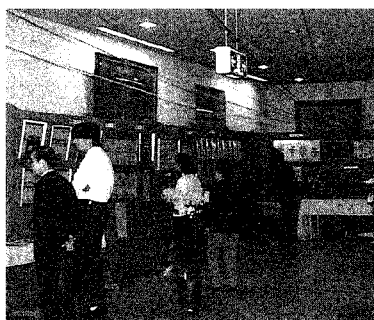
東桂小六年佐藤久美さん
短歌部門
禾二小六年熊坂朋美さん

詩部門

谷一小一年小太刀あづきさん

成人の部

俳句部門 坂田うらさん
短歌部門 天野奈津子さん
菊花部門 飯島正春さん
さつき部門久保田八太郎さん
囲碁部門 和光秀直さん



都留市文化協会

創立三十周年事業を

終えて

都留市文化協会では、「三十年のあゆみ」と題する記念誌を発刊すると共に、地域に密着した記念事業として、境天満天神宮の境内へ石碑の建立を行いました。

十一月三日には都留市民会館に於て記念式典を行い祝福しました。又、この式典に於て都留市文化協会の発展に尽した人達六名が特別表彰を受けました。

特別表彰受賞者

程原さき氏
渡辺浜氏
安富信吉氏
堀内國雄氏
河村愛子氏
沢田洋一氏

再任のあいさつ

この度、教育長にひき続き任命をいただき、職責の重さを感じ、身の引き締る思いがいたします。

教育は、今、大きな転換期を迎えております。戦後の教育をここで見直し、生涯教育を基本とする臨教審、教育過程審議会の提言をふまえて、二十一世紀に向けて、新しい教育目標をかかげた教育改革が現在進められております。

初任者研修制度の実施、学校教育を基盤とする幅広い文化、スポーツ、レクリエーションなどを含め

た生涯学習体系への移行など、重要課題が山積みしております。これらを着実に前進させるためにも、知、徳、体の調和のとれた教育、豊かな心を育てる教育環境づくりをめざし、学校現場、教育関係機関及び各種の団体との連携を密にして、広く市民の理解と協力を得ながら、「心の通いあう教育」行政を進め、これらの課題への対応に努めてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻を心からお願ひ申し上げごあいさついたします。

消防施設の整備状況



市では、地域の皆様のご協力のもとに、毎年消防施設の充実を図っております。本年度も次の地域へ整備しました。

○消防ポンプ自動車(三台)

禾生分団第三部(川茂)

東桂分団第七部(境)

〃 第四部(古渡) 三月上旬予定

○小型動力ポンプ(一台)

谷村第二分団第八部(中小野)

○四〇㎡級防火水槽(一基)

宮原

○六〇㎡耐震性貯水槽(四基)

境地内

上夏狩地内

深田地内

鷹の巣地内(一月末完成予定)

「文化財防火デー」について

一月二十六日(木)は、「第三十五回文化財防火デー」です。この制度は、昭和二十四年一月二十六日に法隆寺金堂壁画を焼損した事を教訓とするため、毎年実施されます。

「文化財防火デー」は、文化財を火災、震災、その他の災害から守るため、この日を中心として全国的に文化財防火運動を展開することとしています。文化財は、貴重な国民的財産です。日頃から、防災意識の高揚を図り、防災対策を強化し、万一の災害に備え、地域の協力の下に本運動を成功させましょう。

